

強者の戦略

2025 年度 京大世界史 第3問〔問題編〕

今回は 2025 年度の京大の第1問に続き、第3問を解説したいと思います。京大の第1問は中国史やイスラーム史を中心にアジア史の出題が中心ですが、第3問は欧米史になることが多いです。ぜひチャレンジしてみてください。

I 世界史探究問題

アジア産の商品はヨーロッパ人をヨーロッパ外部世界へといざなった。ポルトガルに対抗しようとしたスペインは、西回りでアジアを目指したが、結果的にアメリカ大陸を「発見」し、そこに植民地を建設した。アジア産商品とラテンアメリカ産商品を具体的に対比した上で、16世紀から18世紀に至るスペインのラテンアメリカ植民地経営の特徴とその変遷を、労働力の供給源の変化に留意しながら300字以内で説明せよ。解答は所定の解答欄に記入せよ。句読点も字数に含めよ。

2025 年度 京大世界史 第3問〔解答解説編〕

【解答】

アジア産商品は現地で昔から生産されていた香辛料や絹・陶磁器といった高価な贅沢品であったのに対して、ラテンアメリカ産商品はヨーロッパ人が輸出を目的に生産した砂糖やカカオ・コーヒーといった商品作物であった。スペインは征服当初、「征服者」がキリスト教布教の義務と引き換えに先住民に賦役労働を課すことを認めるエンコミエンダ制を行った。しかし鉱山などの強制労働や伝染病などにより先住民の人口が激減すると、エンコミエンダ制は廃止され、西アフリカから黒人奴隷が新しい労働力として供給された。このため17世紀以降は、土地を付与された新たな入植者が先住民に加えて黒人奴隷を使役する大農園経営のアシエンダ制が発達した。(298字)

【解説】

【論題】

16世紀から18世紀に至るスペインのラテンアメリカ植民地経営の特徴とその変遷
[条件]

アジア産商品とラテンアメリカ産商品を具体的に対比する
労働力の供給源の変化に留意する

まず論題の[条件]からみていきましょう。

強者の戦略

○アジア産商品とラテンアメリカ産商品を具体的に対比する

アジア産商品	ラテンアメリカ産商品
奢侈品 ＝高価な贅沢品 ＝現地で古くから生産 香辛料・茶・絹・陶磁器など	商品作物 ＝販売のために作られたもの ＝輸入を目的に現地で栽培させる 砂糖・綿花・カカオ・コーヒー

○労働力の供給源の変化に留意する

16 世紀のラテンアメリカはスペインによって植民地化された結果、隷属化された先住民が労働力の供給源でした。しかし彼らは鉱山労働などによって酷使され、さらにはヨーロッパ人が持ち込んだ疫病によって人口が激減します。そのため、新しい労働力として西アフリカから黒人奴隷がラテンアメリカへ運ばれてくることとなります。

では、【論題】となる「16 世紀から 18 世紀に至るスペインのラテンアメリカ植民地経営の特徴とその変遷」を解説していきましょう。

こちらは研伸館の世界史のテキスト『体系化する世界史』より抜粋したのですが、「16 世紀から 18 世紀に至るスペインのラテンアメリカ植民地経営」は②の植民地経営の部分になります。

スペインによる征服

①征服者（コンキスタドル）

1521 コルテスによるアステカ王国の滅亡

1533 ピサロによるインカ帝国の滅亡

→中南米諸国はブラジルを除き、ほとんどがスペインの植民地となる。

②植民地経営

○農業

スペインは初期（15 世紀～16 世紀）には先住民のキリスト教化を条件に植民者に征服地の土地・人民の統治を委ねるエンコミエンダ制を取る

→土地は世襲化され大土地所有者の基盤を生む

→17 世紀以降アシエンダ制（＝プランテーション）（債務奴隷を主な労働力とする大農園制のこと）になる

※ラス＝カサス（1474～1566）

スペインのドミニコ修道会の聖職者。『インディアスの破壊についての簡潔な報告』でインディオの悲惨な状況を本国に報告し、インディオの奴隷化防止に尽くした。

○鉱山開発

原住民のインディオを酷使する鉱山開発

（ボリビアのポトシ銀山が有名。アメリカ大陸で最大）

大陸先住民の激減（酷使やヨーロッパからの伝染病による）

↓

労働力補充のため 1520 年頃からアフリカ西岸で黒人を捕獲して新大陸に投入（黒人奴隷問題の始まり）

◆古代アメリカ文明

テノチティトラン

テオティワカン（太陽のピラミッド）

戦士の神殿

マヤ文明

アステカ帝国

太陽の神殿

チャビン（城塞都市跡）

マチュピチュ（城塞都市跡）

ナスカ（地上絵）

クスコ

ポトシ銀山

インカ帝国

強者の戦略

では、その変遷とその特徴は？

下線部「キリスト教化を条件に植民者に征服地の土地・人民の統治を委ねる」＝エンコミエンダ制が「17 世紀以降の債務奴隷を主な労働力とする大農園制」＝アシエンダ制に変遷したことであり、それぞれの制度がその特徴となります。

●構想メモ

16 世紀 エンコミエンダ制

特徴：植民者＝「征服者」がキリスト教布教の義務と引き換えに
先住民に賦役労働を課すことを認める

鉱山などの強制労働や伝染病などにより先住民の人口が激減し、
西アフリカから黒人奴隷が新しい労働力として供給

17 世紀 エンコミエンダ制の廃止

→アシエンダ制へ

特徴：土地を付与された新たな入植者が先住民に加えて黒人奴隷を使役する
大農園経営（プランテーション）

構想メモでは、＜条件＞である「労働力の供給源の変化」を変遷の原因としてあげています。解答例を参考に論述してみてください。